

極秘

注意

- 1. 本稿の取扱いに慎重を期せられたい。
- 2. 本稿の内容に関する照会、要望等は検閲班（内線2171、2174）に。
- 3. 主管実況に関する照会等は調整班（内線3169）に連絡ありたい。

電信写

4-17

総番号 主管
 月 09日 中 国 発 亜 中
 61年 11月 09日 本 省 着
 外務大臣殿 中江大使

総理訪中（コ総書記との会見—朝鮮半島）

第3753号 極秘 大至急

ナカソネ総理とコ総書記の会見における朝鮮半島関係部分次のとおり。

1. コ総書記より、次のとおり述べた。
 中国としては、南北のかん和、友好的対話の実現、平和的共存を希望している。最もよいのはゆるやかな連邦であり、一方が他方をくわぬことである。中国は南、北及び米の三者会談を提案したが米の反応はなく、こう着状態にある。他方北朝鮮はおこつて大変だ。北朝鮮の自主外交のゆるぎなさは御存知ないかもしれないが、われわれはよく知っている。
 南の対中改善の希望についてはよく知っている。
 しかしながら、現状以上に新たな一歩をふみ出すことは出来ない。そうしようとする
 と、北がおこり中国の発言権がなくなってしまう。
2. 右に対し総理より次のとおり述べられた。
 南北が自分たちで協調してよく話すことがよいとの意見に賛成である。ソウルのアジア大会では、中国の選手団入場の際大はく手が起きて感めいをうけた。中国はそれにしても強かつた。おめでとうございます。

100918 046 8992 03

極秘

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の内容に関する照会、要望等は検閲班（内線2171、2174）に。
3. 主管変更に関する照会等は調整班（内線3169）に連絡ありたい。

電信写

3. 右に対し、コ総書記は、代表団が帰国するというには、韓国の国民は極めて友好的であつた由である、われわれは韓国国民の友好的願望をわすれない旨応じた。

米、ソ連、韓国、ホンコンに転電した。

100918 046 8992 03